

▼東海

カメラ部会

第32回作品展開催
阪田 晃(THK)



名古屋市市民ギャラリー9F 展示会場風景

昭和63年、東海民放クラブの発足と同時に、カメラに興味を持つメンバーが「カメラ部会」を立ち上げ、旅に、祭りに、身の回りに、四季の情景を求めて撮影に取り組みました。

そうした中で、部員が撮影の成果を発表したいとの希望が出され、平成2年に第1回の作品展を開催しました。以来、一度の休止もなく開催を続け、今回32回目を無事開催することができました。



展示会場風景

2年間にわたるコロナ禍のため、撮影の機会は大幅に限られました。だが、会員参加の撮影会は4月の桜、9月の彼岸花、10月の信州志賀高原、蓼科高原撮影会を実施し、講師を招いての勉強会も三密を避けて実施し、無事

17名45点の作品が展示されました。

昨年から「全国写真の会フォトコンテスト」の「会長賞」の作品と東海地区の入選作を特別展示し、作品展に厚みを持たせてくれました。

出展者は70代、80代が中心で最高年齢は89歳。残念ながら60代がないのが今後の不安材料です。

今回の特記事項

①スマホで撮影した作品がありました。最近のスマホの解像度は素晴らしく、A3サイズに伸ばしても遜色ない作品に仕上がっていました。スマホは女性でも簡単に写すことができ、今後、会員を増やす絶好の手段になりそうです。

②来場者から、展示作品2点を購入したいとの申し入れがありましたので、快くお譲りしました。一昨年も一人あったのですが、作品を欲しい

という人がいらつしやることに驚くと共に、密かな喜びを感じました。

今年もオミクロン株で始まりました。コロナが普通の風邪程度になることを祈りながら、カメラ部会の年間計画を立てています。

会場の都合で今年の作品展は12月13日からと決まりました。その日に合わせ、部員一同、また一年の活動に取り組みます。



展示会場風景

「音風景の会」

SPレコード・コンサート復活

成田 徹男(CBC)

「音風景の会」協力、アナログ同好会のSPレコード・コンサートは、新型コロナ感染問題で2020年5月から休会中でしたが、昨年11月28日、一年半ぶりに復活しました。

常連の皆さんは、揃って懐かしく挨拶を交わしていました。

現在のテーマは全国ご当地ソング。今回は新潟県・戦前編です。今後は戦後編と続き、日本列島を西へと向かって進んでいきます。

奇数月の最終日曜日、午後1時30分から尾張旭市中央公民館で開催しています。どなたでも参加自由で無料です。ぜひ、いらしてください。

第80回 名機が奏でる SP コンサート DVD

第1部 邦楽の部 ご当地ソング:新潟県の巻 戦前編
第2部 洋楽の部 アルゼンチンタンゴ:バンドネオン特集
解説 (SPレコード・資料提供) 加藤正義
場所 尾張旭市中央公民館
日時 2021年11月28日(日) 13時30分～
主催 アナログ同好会主唱 加藤正義
協力 東海民放クラブ「音風景の会」



ビデオ収録 LIVE-DVD 制作 プレゼント